

KAGOSHIMA バリアフリー最前線 Barrier Free-Saizensen

鹿児島島のいろいろな建物や施設、
あるいは人の心の中にあるバリアが取り払われています。
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。

奄美大島 世界遺産センター

(奄美市)

奄美市住用町石原 467 番 1
TEL 0997-69-2281
FAX 0997-69-2282
営業時間 9:00~17:00
(最終入場 16:30)
休館日 平日木曜日・年末年始
(12月29日~1月3日)
入場料 無料



平屋建てで、車椅子ユーザーも来館が安心



入口から広々としたエントランスホールはフラットな空間



オストメイト設備を有するバリアフリートイレ


奄美大島世界遺産センターは、令和3年「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録を受け、令和4年7月に開館しました。
「誰でも奄美の自然を気軽に体験できる施設」をコンセプトに、障害者や高齢者など様々な方に配慮された設計となっており、センター内には、奄美大島の森とそこに棲む生き物を、実際に歩いていけるように体験・観察することができる再現フィールドや、奄美大島の自然を守るための取組、ルールを学ぶことができる展示コーナーなどがあります。
出入口にはスロープを設置し、センター内の通路も幅広く設計されているため、車椅子での移動もスムーズです。広々とした

バリアフリートイレ（オストメイト設備有り）や授乳室もあります。また、筆談での対応や貸出用車椅子（電動1台、手動2台）の利用も可能ですので、案内カウンターにお気軽にご相談ください。
展示室は、ジオラマと映像・音声で奄美大島の世界遺産の森が再現されており、森の一日の変化、天候の変化、生き物の鳴き声などを体験することができます。ボタンを押すと展示に合った映像や音声が流れる仕組みとなっており、ボタンは低めに設置されているので、車椅子ユーザーや子どもでも楽しめるよう配慮されています。
「生命のにぎわい」に包まれる奄美大島世界遺産センターで、世界自然遺産の魅力に触れてみませんか。




令和5年度鹿児島県知事表彰受賞作品 ～心の輪を広げる体験作文～


鹿児島県最優秀賞／小学生部門
作品名「不とく意を助け合える世界」
鹿児島市立田上小学校
3年 みなみ ひより 南 日陽 さん



**内閣府佳作／中学生区分
鹿児島県最優秀賞／中学生部門**
作品名「吃音と本当の自分」
出水市立鶴荘学園
9年 かみがき はると 上垣 陽人 さん



鹿児島県最優秀賞／高校生・一般部門
作品名「心の共有」
鹿児島県立鶴丸高等学校
1年 ふかの とうこ 深野 桐子 さん



※ 受賞者の写真は、「令和5年度鹿児島県障害者保健福祉大会」体験発表時のものです。

心の輪を広げる 障害者理解促進事業

障害の有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで共に支え合って暮らす共生社会の実現を目指し、障害のある人に対する理解促進を図るための「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。
【問合せ先】鹿児島県くらし保健福祉部障害者支援室
TEL: 099-2286-2746

